

語ら座あ

開催内容の御報告

菊川市議会では、見える議会・開かれた議会をめざして、毎年6月～7月に議会報告会を開催しています。今回はより皆様と意見交換をしやすくするため、全ての地区で議員を交えてのグループ対話を実施しました。その集計結果を各会場ごと（地区センターごと）にご報告させていただきます。開催場所は地区センターを中心に、市内12会場でした。多くの皆様にご参加頂き感謝申し上げます。

令和 8 年度議会ふれあいミーティング語ら座あの様子



ご意見をまとめました

皆様から頂いた貴重なご意見をもとにグラフを作成し裏面にまとめました。

議会・行政が実施すべきもの、住民の皆様でしかできないもの、
様々な集団が協働して取り組むもの等、課題は様々です。

議会では、この貴重なデータを今後の委員会活動等へ活用させていただきます。

また各地区におかれましても、自治会、コミュ協等で本報告がお役に立てれば幸いです。
今後も議会ふれあいミーティング「語ら座あ」へ多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。



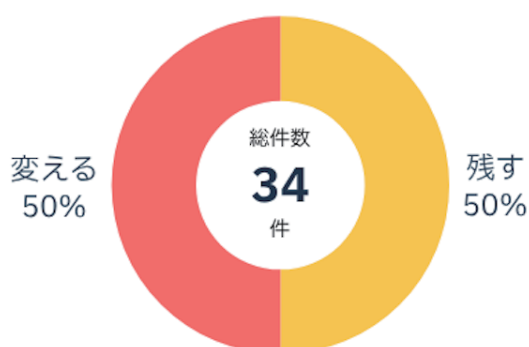


10年後の菊川市「残したいもの」・「変えるもの」

各地区で住んでいてよかった点や改善点等をまとめました。他地区の集計結果や報告会の詳細は市議会のホームページをご確認ください。QRコードからご確認ください。

西方地区の声

意見の内訳

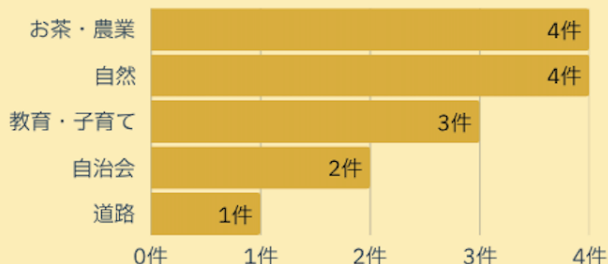


西方の特徴

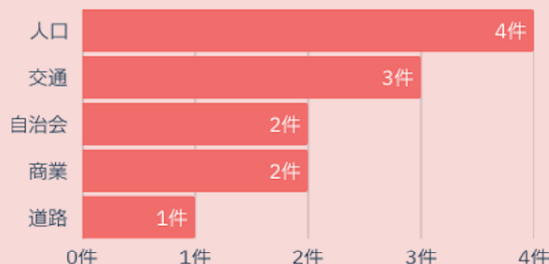
人口・若者定住 **4件**

「変えたいもの」17件のうち4件が人口と若者に関する声で、全12会場で最多。若者の流出、出生率、移住のまちづくりが並びました。一方で残したいものの上位は自然とお茶。地域の資源は守りつつ、人の流れをどう戻すかが論点です。

残したいもの



変えたいもの



報告会で議論があったこと

- ・深蒸し茶発祥のまちとして、もっとPRしてほしい
- ・（座談会）排水路の整備、災害対策、渋滞解消といったインフラ課題
- ・（座談会）若者の流出と人口減少への危機感



菊川市議会では「開かれた議会」を目指し、来年度も「テーマを変えて語ら座あ」を開催予定です。多くの皆様からご意見を頂きたいと思います。来年度も多くの皆様のご参加、お待ちしております！